

## 抗新型コロナウイルス試験結果報告の要約

### 研究タイトル

#### 無生物環境表面上に使用するための消毒剤の殺ウイルス効果

Virucidal Efficacy of a Disinfectant for Use on Inanimate Environmental Surfaces

Bio-Cide International, Inc. Norman OK から提供された二酸化塩素製剤 BioVex®の殺ウイルス効果を評価するためアメリカ合衆国環境保護庁（EPA）によって要求されたシミュレーションで、2020年12月22日に下記ラボでの最終テスト結果が報告された。「殺ヒトコロナウイルス」のテスト概要は以下の通りである。

### 研究結果

2ロットのBioVex®（ロット2006-012-2LCLおよびロット2006-013-2LCL）を使用したテストは、非軟水（硬度200ppm）の水道水に添加した試験物質（二酸化塩素製剤 BioVex®）500ppmでテストされた。室温（20.0℃）および相対湿度50%で、有機土壌負荷の1%ウシ胎児血清存在下において、ヒトコロナウイルス ATCC VR-740, 229E 種に5分間曝露した。その結果すべての細胞対照は、試験ウイルス感染性についてネガティブ（陰性）であった。

乾燥ウイルスコントロールの力価は  $4.50 \log_{10}/100\mu\text{L}$  ( $4.80 \log_{10}$  /キャリア) であった。暴露後、どちらのロットのウイルス-試験品の混合物でも試験ウイルス感染性は検出されなかった [ $\leq 0.50 \log_{10}/100\mu\text{L}$  ( $\leq 0.80 \log_{10}$ /キャリア)]。

細胞毒性および中和制御の結果を考慮に入れると、培養プレートおよびキャリアごとに接種された体積あたりのウイルス力価の低下は、両方のロットで  **$4.00 \log_{10}$  (99.99%:1/10,000) 以上** であった。

### 研究の結論

アメリカ合衆国 USA EPA の調査の条件下で、その研究結果の概要は、2ロットの試験品共 1%ウシ胎児血清有機負荷培地の存在下で、要求されるヒトコロナの力価を5分間で  $3 \log_{10}$  (99.9%) 以上の削減を示していた。従って二酸化塩素製剤 BioVex®は、USA EPA の要求条件を満足させている消毒剤である。

#### <諸元>

テスト物質 : BioVex® (日本国内 : BioVex®バイオベックス)  
 Lot No. 2006-012-2LCL and 2006-013-2LCL  
 (試験品は OXINE : EPA 登録 9804-1 として COVID-19 消毒剤提供された)

テストガイダンス : OCS PP810.2200

実施研究所 : Analytical Lab Group-Midwest

スポンサー : Bio-Cide International, Inc.

研究タイトル : 無生物環境表面上に使用するための消毒剤の殺ウイルス効果

ウイルス : ヒトコロナウイルス, ATCC VR-740, 229E 種 (バージニア州の ATCC より入手)

研究開始日 : 2020年9月4日

研究完成日 : 2020年12月22日

**BIO-CIDE JAPAN Co., Ltd.**

※Dr.Care SUPPRESSは、Oxine®(Purogene®)と成分は同じです。

キッチンNavi